

2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月9日

上場会社名 松尾電機

上場取引所 東

コード番号 6969 URL <http://www.ncc-matsuo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 陳 怡光

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員総務経理部門長 (氏名) 網谷 嘉寛

TEL 06-6332-0871

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,040	4.4	86	19.0	79	11.4	60	63.8
2024年3月期第1四半期	1,088	7.2	106	30.1	89	38.2	167	27.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	18.94	
2024年3月期第1四半期	52.27	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,692	2,370	35.4
2024年3月期	6,606	2,309	35.0

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 2,370百万円 2024年3月期 2,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				0.00	0.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	2.0	200	0.5	190	8.6	160	72.0	49.89
通期	4,800	14.0	510	100.8	480	118.2	430		134.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	3,210,000 株	2024年3月期	3,210,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期1Q	2,770 株	2024年3月期	2,765 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	3,207,230 株	2024年3月期1Q	3,207,321 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における国内経済は、円安の進行による様々な影響が懸念されるものの、インバウンド需要の増加及び世界的なインフレに伴い国内でも賃金上昇を伴う緩やかなインフレの兆しが見受けられる等、景気は徐々に持ち直しの気配を示しつつあります。

このような環境のもとで、当社は、「更なる成長の追求」をテーマとした新中期経営計画（2025年3月期から2027年3月期まで）の初年度を迎えました。

当社の売上高につきましては、タンタルコンデンサは、カーエレクトロニクス向けチップタンタルコンデンサの需要の減少及び生産を中止した製品の販売終了により減少し、回路保護素子は、カーエレクトロニクス向けの需要が増加しリチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの需要が回復しました。

その結果、当第1四半期累計期間の当社の業績は、売上高につきましては、1,040百万円（前年同四半期比4.4%減少）となり、損益につきましては、営業利益86百万円（前年同四半期比19.0%減少）、経常利益79百万円（前年同四半期比11.4%減少）となりました。なお、四半期純利益は、前年同四半期に計上した特別損益がなくなったことにより60百万円（前年同四半期比63.8%減少）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス向けチップタンタルコンデンサの需要の減少及び生産を中止した製品の販売終了により減少しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は691百万円（前年同四半期比11.6%減少）、セグメント利益は37百万円（前年同四半期比65.2%減少）となりました。

② 回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、カーエレクトロニクス向けの需要が増加しリチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの需要が回復しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は321百万円（前年同四半期比23.6%増加）、セグメント利益は140百万円（前年同四半期比47.4%増加）となりました。

③ その他

その他の売上高は27百万円（前年同四半期比39.5%減少）、セグメント利益は5百万円（前年同四半期比167.7%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、有形固定資産の増加等により6,692百万円（前事業年度末比86百万円増加）となりました。

負債は、仕入債務の増加等により4,322百万円（前事業年度末比25百万円増加）となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により2,370百万円（前事業年度末比60百万円増加）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月15日に公表しました数値から修正を行っていません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,788,912	1,684,399
受取手形及び売掛金	729,131	762,437
電子記録債権	328,490	303,222
製品	561,693	572,676
仕掛品	433,021	498,521
原材料及び貯蔵品	580,092	636,679
その他	17,037	27,833
流動資産合計	4,438,380	4,485,770
固定資産		
有形固定資産	1,928,696	1,980,461
土地	687,308	687,308
その他	1,241,387	1,293,153
無形固定資産	135,418	122,751
投資その他の資産	103,966	103,540
投資有価証券	15,000	15,000
その他	88,966	88,540
固定資産合計	2,168,081	2,206,753
資産合計	6,606,461	6,692,524

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	350,477	400,557
電子記録債務	275,783	257,839
短期借入金	1,430,000	1,430,000
1年内償還予定の社債	22,600	22,600
1年内返済予定の長期借入金	198,852	199,514
未払法人税等	18,205	26,622
設備関係支払手形	49,122	38,851
その他	360,925	415,151
流動負債合計	2,705,965	2,791,136
固定負債		
社債	53,300	53,300
長期借入金	772,291	721,916
長期未払金	117,250	117,250
退職給付引当金	564,379	559,929
資産除去債務	7,908	7,908
その他	76,009	70,973
固定負債合計	1,591,137	1,531,277
負債合計	4,297,103	4,322,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,469,365	2,469,365
資本剰余金	552,439	552,439
利益剰余金	△710,088	△649,333
自己株式	△2,359	△2,362
株主資本合計	2,309,357	2,370,109
純資産合計	2,309,357	2,370,109
負債純資産合計	6,606,461	6,692,524

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	1,088,102	1,040,595
売上原価	748,939	723,604
売上総利益	339,163	316,990
販売費及び一般管理費	232,998	230,973
営業利益	106,164	86,016
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	550	550
その他	140	218
営業外収益合計	693	772
営業外費用		
支払利息	5,634	6,671
為替差損	11,605	683
その他	10	42
営業外費用合計	17,250	7,397
経常利益	89,608	79,391
特別利益		
退職給付制度改定益	126,319	-
特別利益合計	126,319	-
特別損失		
独占禁止法等関連損失	46,063	-
特別損失合計	46,063	-
税引前四半期純利益	169,864	79,391
法人税、住民税及び事業税	2,201	18,637
法人税等合計	2,201	18,637
四半期純利益	167,662	60,754

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	782,805	259,841	1,042,647	45,455	1,088,102	—	1,088,102
外部顧客への売上高	782,805	259,841	1,042,647	45,455	1,088,102	—	1,088,102
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	782,805	259,841	1,042,647	45,455	1,088,102	—	1,088,102
セグメント利益	107,660	95,073	202,734	2,195	204,929	△98,765	106,164

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△98,765千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	691,922	321,159	1,013,082	27,513	1,040,595	—	1,040,595
外部顧客への売上高	691,922	321,159	1,013,082	27,513	1,040,595	—	1,040,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	691,922	321,159	1,013,082	27,513	1,040,595	—	1,040,595
セグメント利益	37,434	140,100	177,535	5,876	183,411	△97,395	86,016

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△97,395千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	44,077千円	50,005千円